

受付番号票貼付欄

特例有限会社変更登記申請書

1. 会社法人等番号

フリガナ

1. 商号

フリガナ

(新商号)

1. 本店

1. 登記の事由 商号及び目的の変更

1. 登記すべき事項

「商号」〇〇商事有限会社

「原因年月日」令和〇年〇月〇日変更

「目的」

1 〇〇の製造販売

2 〇〇の売買

3 前各号に附帯する一切の事業

「原因年月日」令和〇年〇月〇日変更

1. 登録免許税 金 円

1. 添付書類

株主総会議事録 1通

株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト） 1通

委任状 1通

上記のとおり、登記の申請をします。

令和 年 月 日

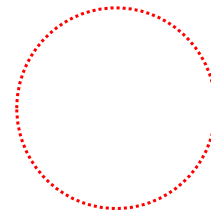
申請人 (本店)
(商号)

代表取締役 (住所)
(氏名)

連絡先の電話番号

法務局 支局 御中
出張所

登記所届出印↓



收入印紙貼付台紙

收入
印紙



株主総会議事録

(一例です。会社の実情に合わせて作成してください。)

臨時株主総会議事録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分から、当社の本店において、臨時株主総会を開催した。

株主の総数 〇〇名
発行済株式の総数 〇〇〇〇株
(自己株式の数 〇〇〇〇株)

(注) 自己株式がある場合に記載します。自己株式とは、株式会社が保有する自己の株式をいいます。

議決権を行使することができる株主の数 〇〇名
議決権を行使することができる株主の議決権の数 〇〇〇〇個
出席株主数 (委任状による者を含む。) 〇〇〇〇名
出席株主の議決権の数 〇〇〇〇個
出席取締役 〇〇〇〇 (議長兼議事録作成者)

以上のおり株主の出席があったので、定款の定めにより取締役〇〇〇〇は議長席につき、本臨時株主総会は適法に成立したので開会する旨を宣言し、直ちに、下記議案を付議したところ、満場一致の決議をもって原案どおり可決確定した。

議案 定款変更の件

定款第1条及び第2条を次のとおり変更すること。

(商号)

第1条 当社は、商号を〇〇商事有限会社と称する。

(注) 商号及び本店が同一の会社が既に存在する場合には商号の変更の登記をすることができませんので、定款の変更を行う前に、本店を管轄する登記所でそのような会社の有無を必ず確認してください。調査は、無料でできます。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「同一商号・同一本店の調査を行う方法について」を御覧ください。

(目的)

第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

- 〇〇の製造販売
- 〇〇の売買
- 前各号に附帯する一切の事業

以上をもって本日の議事を終了したので、議長は閉会を宣言した。閉会時刻は午前〇時〇分であった。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成する。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事有限会社臨時株主総会
議事録作成者 取締役 〇〇〇〇

株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト）

一例です。会社の実情に合わせて作成してください。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「添付書面として株主リストが必要になる場合について」を御覧ください。

証 明 書

次の対象に関する商業登記規則61条2項又は3項の株主は次のとおりであることを証明する。

対 象	株主総会等又は 総株主の同意等の別	株主総会	(注1)
	上記の年月日	令和○年○月○日	(注2)
	上記のうち議案	全議案	(注3)

	氏名又は名 称 (注4・5)	住所	株式数 (株) (注6)	議決権数	議決権数 の割合 (注7)
1	A田 B男	○県○市○町○番○号	30	30	30.0%
2	C田 D女	○県○市○町○番○号	25	25	25.0%
3	E田 F男	○県○市○町○番○号	20	20	20.0%
			合計	75	75.0%
			総議決権数	100	(注8)

令和○年○月○日
 ○○商事株式会社
 代表取締役 ○○○○ (注9)

- (注) 1 株主総会、種類株主総会、株主全員の同意、種類株主全員の同意のいずれかを記載してください。種類株主総会等の場合は、対象となる種類株式も記載してください。
- 2 株主総会等の年月日を記載してください。
- 3 全議案又は対象となる議案を記載してください。総株主等の同意を要する場合は、記載不要です。
- 4 自己株式等の議決権を有しない株式は記載しません。ただし、議決権を有していれば、株主総会に出席しなかった株主や議決権を行使しなかった株主も記載してください。
- 5 株主の氏名等は、総議決権数に対する各株主の議決権数の割合が高い順に記載します。記載を要する株主の数は、
- ① 議決権の割合の合計が、3分の2に達するまで
 - ② 10位に達するまでのいずれか少ない人数の株主を記載してください。
- なお、同順位の株主が複数いることなどにより②の株主が10名以上いる場合は、その株主全てを任意の形式の別紙を作成して記載してください（例：同順位1位の方が20名いる場合は20名全員を記載します。次の方は21位ですので、当該記載で10位に達したこととなります。）。
- 6 種類株式発行会社については、種類株式の種類及び種類ごとの数も記載してください。種類株式の名称は、登記された名称を記載してください。
- 7 株主全員の同意・種類株主全員の同意の場合には、議決権数の割合の欄の記載は不要です。
- 8 総議決権数にも、自己株式等の議決権を有しない株式は加算しないでください。
- 9 証明書は、登記申請人（会社の代表者）名義で作成してください（ただし、組織再編の登記の場合には、例外もあります。詳しくは法務省ホームページをご覧ください。）。

委任状の例

委 任 状

○県○市○町○丁目○番○号
○○○○

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

- 1 当会社の商号及び目的変更の登記の申請をする一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (注1)

令和○年○月○日

○県○市○町○丁目○番○号
○○商事有限公司 (注2)

代表取締役 ○○○○ 印 (注3)

- (注) 1 原本還付を請求する場合に記載します。
2 新商号を記載します。
3 代表清算人が登記所に提出する印鑑を押してください。